

令和6年度 第4回青森県特別支援学校総合スポーツ大会

「バスケットボール競技」実施要項

- 1 日 程 令和6年7月11日（木）
第1試合ウォーミングアップ開始 9：30～ 第1試合開始 10：00～
- 2 会 場 新青森県総合運動公園マエダアリーナ メインアリーナ 【 Bコート 】
- 3 監督会議時間 なし（前日までに行う）
- 4 競技方法 トーナメント戦方式又はリーグ戦方式
- 5 競技規則 日本バスケットボール競技規則及び青森県特別支援学校総合スポーツ大会本大会申し合わせ事項による。

（1）エントリー対象

- ・知的障害及び病弱の特別支援学校に在籍する中学部・高等部生徒

（2）チームの編成

- ・中学部、高等部、それぞれ男子の部、女子の部に分けて競技を行う。
- ・男子の部のみ、男女混合のチーム編成を認める。その際は女子の体力・技術について、安全上問題がないと当該校が判断すること。
- ・登録選手は5名以上15名以内とする。
- ・ベンチに入ることができる教職員はヘッドコーチ1名、アシスタントコーチ2名、マネージャー1名、計4名までとする。
- ・1校から複数のチームをエントリーしてもよい。
- ・複数の学校で合同チームを結成してもよい。その際は、監督、コーチ等の役割を話し合いの上、申し込むすること。

（3）試合時間

- ・1クォーター4分間（ハーフタイム3分、その他のクォーター間1分）

（4）試合球

- ・男子の部は7号球・女子の部は6号球を使用する。

（5）勝敗

- ・ゲーム終了時に両チームの得点が同じ場合は同点とする。
- ・同点の場合、サドンデスのフリースローで勝敗を決定する。

（6）タイムアウト

- ・前後半2回ずつタイムアウトを認め、1回の時間を60秒とする。

（7）選手の退場

- ・個人ファウルは、4回で退場とする。

（8）順位の決定と表彰

- ・1・2・3位に賞状を授与する。（表彰式の賞状は下書きで授与する。）
- ・個人の賞状は各校に配付する。（各校で記入する。）
- ・最終戦終了後、コートにて表彰式を行う。

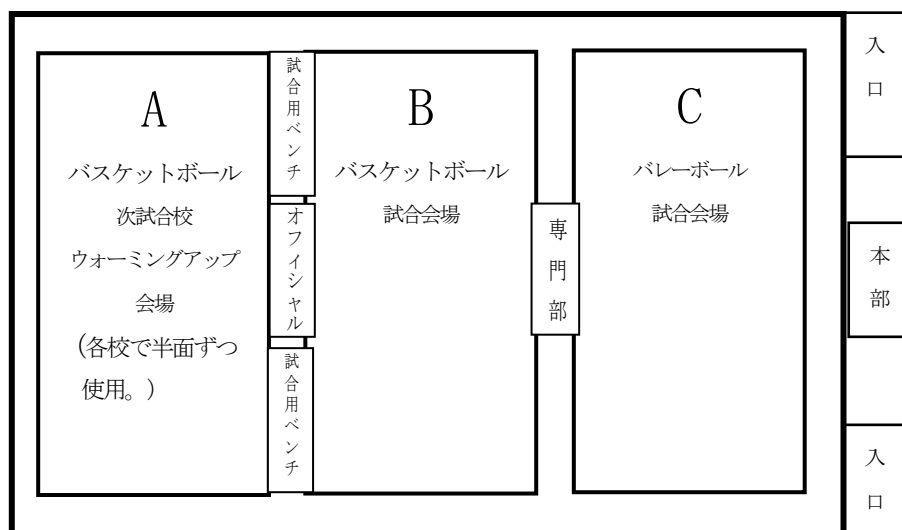
6 その他

- （1）ベンチはチーム番号の小さい数のチームがオフィシャル席に向かって右側とし、ユニフォームは淡色（白）を着用する。
- （2）ユニフォーム・ナンバリングは、各チームで用意する。番号は00番から99番までとする。ナンバリングを着用する場合、その下に着用するTシャツの色をチームで統一すること。
- （3）ユニフォームの色が類似している場合、該当のチームは大会側が準備するナンバリングを着用する。
※淡色（白）が類似した場合は、チーム番号が大きい数のチームが着用する。濃色が類似した場合は、チーム番号が小さい数のチームがそれぞれ着用する。

- (4) ベンチに入る教職員について、その任務を逸脱した場合は、ベンチテクニカルファウルとする。
- (5) ゲーム終了後は、速やかにベンチを空ける。
- (6) 試合前にはウォーミングアップのために10分間のインターバルを確保する。
- (7) 試合が早く終了した場合でも、次の試合は要項通りの時刻に開始する。時間に余裕のある場合はシューティング等の練習に活用できる。
- (8) TO（テーブルオフィシャル）は、ボランティアで担当する。
- (9) 大会時は、参加チーム数に応じて競技方法を設定する。その際は、1試合約30分とし、ウォーミングアップや作戦タイムの確保、相手チームや応援者への挨拶、熱中症の予防等を考慮し、ゆとりのあるタイムスケジュールを組む。タイムスケジュール決定後に参加校へ周知する。

【会場図】

メインアリーナ



サブアリーナ側

- (10) 組み合わせは抽選を行い決定する。
- (11) チャレンジバスケットボール競技は、本会場では実施せず、期間内に各校で実施する。詳細はチャレンジバスケットボール競技の実施要項で確認する。
- (12) オンラインバスケットボール競技は、参集型で競技を実施できない場合のみ行う。

【バスケットボール専門部主管校】

青森県立青森若葉養護学校

委員長 柴田 侑子

常任委員 今 孝仁

TEL 017-736-8951

FAX 017-736-8950

E-mail 2020ases003@gmail.com